

J Aふかや

自己改革の進捗状況

(2018年1月改訂)

改正農協法(平成28年4月)の施行を受け、現在JAふかやでは、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」を基本目標として中期3か年計画(平成28~30年度)を策定し、“自己改革”に取り組んでいます。ここまでの取り組み状況をお知らせします。

改正農協法（平成28年4月1日施行）について

J Aが農業者の所得向上に向け、「農産物の有利販売」と「生産資材の有利調達」に最重点を置いて運営するよう、組織の見直しを含めた自己改革を促すものです。

「農協改革」が目指す農業・農村所得の増大に向けて、従来の「組合員及び会員のために最大の奉仕をすることを目的にする」に加えて、「農業所得の増大に最大限の配慮をしなければならない」ことが明記されました。

併せて、J Aは的確な事業活動で高い収益性を実現し「組合員への還元（事業利用分量配当）」と「将来への投資に充てる」ことが明記されました。

（これまで、J Aは「営利を目的としてその事業を行ってはならない・J Aは利益を上げてはならない」とされてきました。）

理事構成：過半が認定農業者等に

J Aの理事構成については、原則として過半数が「認定農業者または農産物販売・法人の経営などに関し実践的な能力を有する者」でなければならないとされました。

J Aふかやでは、理事34名中 27名(79%)が「認定農業者・実践的な能力を有する者」となっておりますので、農協法による理事の構成要件を満たしております。（平成29年6月改選）

准組合員の利用規制

准組合員の利用規制の在り方については、法律施行日から5年間、正・准組合員の利用実態や農協改革の実行状況の調査を行った上で検討し、規制を導入するかどうかも含めて結論を出すことになりました。

「農業者の所得の増大・農業生産の拡大」への挑戦

「農業者の所得増大」の考え方

有利販売による
販売単価アップ

需要に応じた
生産量の拡大

生産コストの
引き下げ

【共通目標】 販売品取扱高の拡大

A. 担い手経営体
のニーズに応
える個別対応

B. マーケットイン
に基づく生産・
販売事業方式
への転換

C. 付加価値の増大
と新たな需要開
拓への挑戦

×

A. 担い手経営体
のニーズに応
える個別対応

B. マーケットイン
に基づく生産・販
売事業方式への転
換

C. 付加価値の増大
と新たな需要開拓
への挑戦

E. 新たな担い手
の育成

-



A. 担い手経営体
のニーズに応
える個別対応

D. 生産資材価格
の引き下げと低
コスト生産技術
の確立と普及

=

農業者の所得増大

F. 営農・経済事業への経営資源のシフト

消費者・市場への販売拡大の取組 例

トップセールスへの参加

県知事・市長・JA組合長・連合会々長等々が 卸売り市場にてJAふかや産・県内産農産物をPRするイベントに参加し販路並びに販売量の拡大に努めています。

JAグループ埼玉・農畜産物商談会への参加

連合会主催の商談会に出店して、業者及び消費者に直接説明する事で、販売拡大とPRに努めています。

JAふかや販売促進キャンペーン隊の活動

JAふかやの生産者・職員等で組織するキャンペーン隊が、年間約50回スーパーやイベント会場等で消費者に地元農産物を説明・販売する事を通じて、地元農産物のPR強化を図っています。

商談会

キャンペーン隊



「農業者の所得増大・農業生産の拡大」の取り組み状況

ケールの契約栽培



- ・夏ケール（初年度）
- ・秋冬ケール（3年）
18名 ・2ha
で栽培しています。

キャベツの契約栽培



- ・キャベツ 9名 5.23ha
- ・赤キャベツ 6名 1.17ha
で栽培しています。
- ・6.4haのうち、3haはH29年度
の新規取り組みです。

6次産業化への取り組み (地元農産物を使用した商品開発)



- とん汁(フリーズドライ)
深谷ねぎ・彩の国黒豚使用
- みそ汁(フリーズドライ)
深谷ねぎ・ほうれん草使用

J Aふかやの農産物直売所・
営農経済センター等で販売中

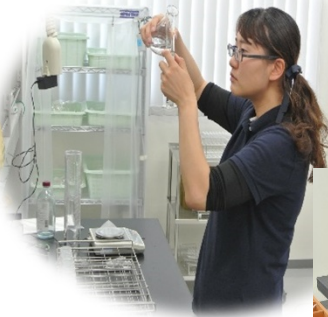
新たな作物の取組 例



「とろとろ茄子」です。
寄居町の特産品を目指し
ています。

取り扱い時期は7月頃～9月末頃。
J Aふかやの寄居・用土・男衾の各農産物
直売所ほかで取扱予定です。

「農業者の所得増大・農業生産の拡大」の取り組み状況



土壌診断の実施

土壌成分は圃場によって大きく違います。土壌診断で農作物にあった施肥対応等の指導に役立てています。



直売所生産部会対象栽培講習会

専門家による各種講習会を開き、生産者のレベルアップを図っています。



営農指導風景

JAでは、生産者のところに向向いて、相談を受けたり、営農指導を行っています。

産地直送便
JAふかやのとうもろこし

味来(みらい) ミライ
味来は他のとうもろこしと比べて、
小さな粒に旨味が凝縮されている味来は、とっても甘く、柔らかい、そして生でも食べられるスイートコーン(フルーツのような極甘ふちふち感を是非楽しみください。)

『ミラクルスイートコーン』とも呼ばれるほど、甘みが強く粒皮が柔らかくジューシーでまるで果物のような甘さ!

価格(商品+送料+保冷料金込・いずれも税込)

インターネット販売

「産地直送便」の取組みもしています。

写真はトウモロコシ

「農業者の所得増大・農業生産の拡大」の取り組み状況

水稻栽培講習会開催

講習会風景



圃場での講習会



米の地域内流通取引の拡大 (平成29年度)

出荷された「特別栽培米」は全量農産物直売所で販売をしています。

(一部未取扱店舗有)

- ・販売量 約28ト
- ・作付面積 約9ha
(農家自家消費分等も含む)

「主食用米直接販売」
管内販売量 約185ト

「飼料用米」
管内販売量 約132ト

このように「米の地域内流通取引の拡大」に努めています。

農業経営支援の一環 青色申告会(会員数620名)

記帳指導会



E-tax申告



平成29年
10月

(株)ふかやアグリサービス

(JAふかや100%出資型農業法人)を設立しました。

この農業法人の設立は、農業の担い手が不足する地域において
地域農業の生産維持・発展 地域農業の補完的役割 将来的に新規就農者等の受入・研修及び新たな
担い手の創造等の、取り組みを行うために設立しました。

開設して3ヶ月半(30年1月中旬現在)ですが、下記のような取り組みを進めています。

受託作業



受委託形態	件数	面積 単位：㎡	圃場形態	面積 単位：㎡
耕耘	4	4,792	田	20,501
保全草刈	5	10,890	畑	10,391
稲刈り	6	15,210		
計	15	30,892	計	30,892

農業経営へ参入



加工用玉葱生産開始
約1ha作付

お問い合わせ先： 本店 営農経済部 574 - 1159 (営農企画課)
受託するにあたり、諸条件等がありますので、先ずはお電話でご確認ください。

営農資材

肥料の価格値下げにチャレンジ

化成肥料製造の課題

代表的な化成肥料の製造量は25年前の三分の一で、
銘柄は1.5倍に増えています。
このことが、コスト高の要因のひとつとなっています。

対応策

銘柄と工場の絞り込み。

- ・全国約400銘柄から17銘柄に集約。1銘柄あたりの生産量が増加。
- ・製造工場を集約し、集中的大量生産の実現。

事前予約数量を背景にした無駄のない製造と強力な交渉

- ・事前予約で積み上げた数量を背景に交渉力の強化。
- ・事前予約数量を基に無駄のない製造の実現。

製造コストの削減



化成肥料の
価格を下げます

対応の一例

1. 高度化成アグリラッシュ1444の当用価格の大口条件設定 「予約・100袋・自己取り」の場合一袋1,238円（消費税別）とした。この他の条件もあります。
2. 除草剤の値下げ ラントアップ 5.5L タッチダウン6Lを約7%値下げしました。
（上記、価格及び条件は平成29年12月現在のものです。）

価格及び条件は期間限定です。詳細につきましては、北部営農経済センター（501-8388）・南部営農経済センター（580-3211）へお問い合わせください。尚、価格及び条件は随時変更になりますので、予めご了承ください。

地域の活性化への貢献

JAふかやでは、組合員と地域の皆様のくらしとニーズに対応し、住みなれた地域での助け合いを軸に活動を展開しています。

食農教育を推進しています。

折原小学校：梅収穫



川本南小学校：田んぼアート



常盤小学校：田植えと稲刈り



女性部活動を支援しています。

マイルド
バレーボール大会



文化発表会



女性大学



料理講習会



J A 共済アンパンマン交通安全キャラバン

J Aでは、共済事業の一環としてお子様に分かりやすく
交通安全を学んでもらうイベントを実施しています。



それいけ!
アンパンマン

©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

事業関連イベントの実施例

J Aふかやでは、事業関連イベントを各種開催しています。下記の写真は、葬祭事業関連のイベント「花のコンサート・人形供養祭・終活セミナー」です。それぞれ、多くの方のご参加を頂いております。

(グリーンサポート)「追悼：花のコンサート」は、J Aふかやの葬祭事業をご利用(H26・27年度とH28年度前半)のご家族を対象に、H29年2月に開催いたしました。



人形供養祭

写真は「アグリホールかごはら」



終活セミナー

意識調査の実施

組合員の意識の調査について

JAふかやでは、JA活動に組合員の皆様のご意見ご要望を反映させるため、アンケートをさせていただきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

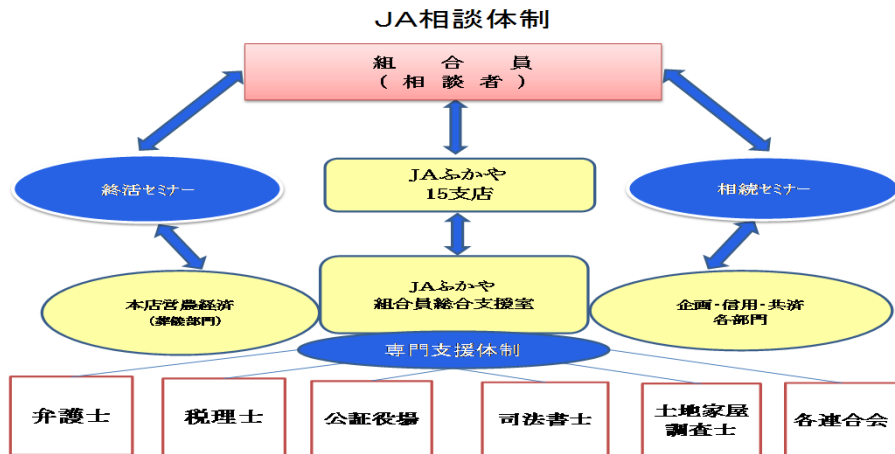
対象：正組合員

- ・実施時期：平成28年 2月
- ・配布数 6,994通
- ・回答数 4,382通（回答率 62.6%）

対象：准組合員

- ・実施時期：平成29年 7月
- ・配布数 2,100通【無作為抽出】
- ・回答数 743通（回答率35.4%）

組合員の「相続支援サービス」を始めました。



※各分野の専門家に手続等の実務を依頼する場合には、それぞれに対する費用が発生します。
最寄りのJAふかや支店窓口へお尋ねください

JAの相続事前サポート

（遺言書の作成など、事前対策のご相談）

JAの相続発生後サポート

（遺産分割、相続税の申告等のご相談）

JAの葬儀相談や各種セミナー開催

（葬儀相談～法事・仏壇・墓石/終活セミナー・相続セミナー等）

事前相談や各種セミナーは開催日時・場所等を指定させて頂く場合がありますので、
予めご了承ください。

お問い合わせ先：最寄りのJAふかやの支店窓口へ
（平日9：00～16：00）